



奥越フェンテクラブ40周年記念事業
第17回 もりみずカップ少年サッカー大会実施要項（案）

1. 趣 旨 平成20年に開かれた「森と湖に親しむ旬間全国大会」のメモリアルとして、九頭竜川水系のもたらす豊かな自然に親しみ、自然を愛する子どもたちの心身ともに健全な発育を図るため、九頭竜川流域の少年サッカーチームを招き、相互の親善を深めるとともに、個人技術の上達を図る。
2. 主 催 もりみずカップ実行委員会（奥越フェンテクラブ内）
協 賛 大野市
国土交通省近畿地方整備局九頭竜川ダム統合管理事務所
後 援 福井新聞社 越前おおの農林楽舎
奥越フェンテクラブ年間スポンサー
愛知電装(株) (有)前田通信 丸栄電工(株)
(株)西行土木 こぶし整骨院 (有)合同建業
3. 期 日 令和6年5月31日(土)、6月1日(日)
4. 会 場 大野市ふれあい公園陸上競技場
5. 参加チーム
九頭竜川流域の16チーム
6. 競技規定
 - ①令和7年度日本サッカー協会競技規則を準用する。
 - ②使用球は4号球とする。
 - ③試合時間は30分とする。
 - ④ゴールは少年用ゴールを使用する。
 - ⑤選手交代 1試合の選手交代は自由とする。交代はインプレー中、アウトオブプレー中を問わず行うことができるが、GKの交代はアウトオブプレー中に主審の許可を得て行う。
 - ⑥その他、各チームは信義を重んじルールを遵守すること。
7. 試合方法
 - ①全日本少年サッカー大会の8人制ルールを適用する。
 - ②選手は8人以上とし、上限は定めない。
 - ③試合時間は30分とする。
 - ④交代はインプレー、アウトオブプレー中のいずれにおいても、審判の許可を得ずに自由に交代することができる。ただし、GKについては、アウトオブプレー中に審判の許可を得て行う。
 - ⑤審判は1人制で行う。
8. 順位の決定
 - ①参加チームを4チームずつの4ブロックに分け総当り予選リーグ戦を行い、各ブロック1位、2位の8チームがもりみずカップトーナメントに、3位、4位のチームがフェンテ父母会長杯トーナメントに進出する。

- ②予選リーグの勝者には3点、引き分けには1点、敗者には0点が与えられ、勝点の多い順に順位を決定する。なお、同勝点の場合には、(1)得失点差 (2)対戦成績 (3)総得点 (4)大野市から遠方の順で決定する。
- ③決勝トーナメントにおいて、30分で決着が付かない場合は、1人目からVゴール方式のPK戦を行う。

9. 表彰

◆もりみずカップ

優 勝	準優勝	3 位
もりみずカップ もりみず大会旗（優勝旗） 賞状・トロフィ 福井新聞社賞・賞状	賞状、トロフィ 福井新聞社賞状	賞状 福井新聞社賞状

◆フェンテ保護者会長杯

優 勝	準優勝	3 位
トロフィ・賞状	賞状	賞状

◆優秀選手賞

各チーム1名に記念品及び福井新聞社賞状を授与する

◆参加賞

各チームに国土交通省近畿地方整備局九頭竜川ダム統合管理事務所より参加賞を授与する

10. 参加料 5,000円（参加料を徴集する関係上、心づけ等をご遠慮ください）

11. 参加上の注意

- ①参加全チームはスポーツ傷害保険に加入済であり、健康体であること。
- ②試合中及び大会中に生じた傷害については、参加者の責任とする。
- ③熱中症には十分注意すること。
- ④試合には、常時指導し得る引率者が帯同すること。
- ⑤各チームの選手は、必ず保護者の参加承諾と同意を得ておくこと。
- ⑥ユニフォームは、異色のものを2着以上必ず準備しておくこと。
（ビブス可）
- ⑦取替ポイントシューズの使用は禁止する。
- ⑧メンバー表の提出は行わず、選手の交代は自由とする。
- ⑨経 費 大会運営上の経費はすべて主催者側で負担するが、その他参加に要する経費はすべて参加者負担とする。
- ⑩ウォーミングアップは必ず多目的グラウンドで行うこと
- ⑪駐車場を含めて、奥越ふれあい公園の会場で起こったすべての事故や自然災害等について、主催者、施設管理者は一切の責任を負わない。